

精神保健福祉センター 所報
平成30年度

鹿児島県精神保健福祉センター

巻頭言

平成30年度の鹿児島県精神保健福祉センター所報が完成しましたので、ここに御報告いたします。

昨年に続き本年も全国で様々な自然災害が起こっていますが、令和元年は世界の中でも日本は最も災害が多かった国の一つと言われています。鹿児島県は桜島を始め多くの活火山があり活動が続いています。これらの災害に対して対応していけるよう鹿児島県でも引き続きD P A T（災害派遣精神医療チーム）の研修会を開催し、今後も参加するD P A T隊を増やしていくことを計画しています。

さて、センターの業務を振り返ってみますと、自殺未遂者支援連携体制事業を進めました。鹿児島県の自殺者数は人口動態統計において平成30年は258人で、前年よりやや減少し、自殺死亡率でも全国平均と同じでした。保健所での自殺未遂者への支援の件数も増えつつあり、より自殺未遂者への支援を強化できればと思います。自殺予防情報センターには、平成30年度も相当数の相談があり、地域の関係機関の協力を得ながら対応しています。

マスコミにて芸能人の薬物による逮捕が報じられ、依存症者においては、まだまだ世間からの目は厳しいものがありますが、支援をしていかなければならないと考えます。当県においても、平成30年度から依存症専門医による相談、および依存症者家族教室も開催し、依存症者本人および家族の支援を進めています。

また、日々の電話相談や来所相談では発達障害にからむ相談が多くみられ、それに関して学業、就職がうまくいかず、ひきこもりへつながるケースもみられます。当センターでもひきこもりの家族の会も継続し行っていますが、支援の難しさを痛感しています。

自立支援医療費及び精神障害者保健福祉手帳の判定および交付業務、さらに精神医療審査会の書類審査、退院・処遇改善請求審査業務、高次脳機能障害者支援業務など毎年増加傾向にあり、県予算も厳しく人員増加は望めない状況で、センター職員一同真摯に取り組んでおります。

最後になりましたが、今後も関係各位の皆様の益々の御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年12月

鹿児島県精神保健福祉センター所長
竹之内 薫

目次

巻頭言

I 概要

- 1 沿革・・ 1
- 2 組織，職員及び施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 精神医療審査会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

II 事業実績

- 1 普及啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 技術援助・教育研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 精神保健福祉相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 3
- 4 調査研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 5
- 5 関係団体の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 5
- 6 精神医療審査会の審査に関する事務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 6
- 7 自立支援医療費（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳の判定交付事務・・ 1 6
- 8 高次脳機能障害者支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 9
- 9 自殺予防情報センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 9

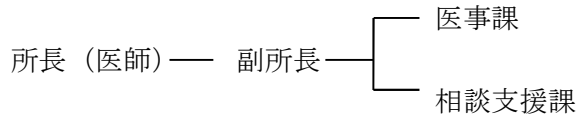
I 概要

1 沿革

- ・昭和42年4月 「精神衛生センター」として発足
- ・昭和63年7月 精神保健法の施行に伴い、「精神保健センター」に改称
- ・平成7年7月 精神保健法の改正に伴い、「精神保健福祉センター」に改称
- ・平成23年3月 現在地（ハートピアかごしま2階）に移転

2 組織、職員及び施設概要 (H30.4.1現在)

(1) 組織状況



(2) 職種別職員数

職種	精神科医師	事務	保健師	心理	計	非常勤職員
人数	1	6 (うち兼2)	4	1	12 (うち兼2)	6

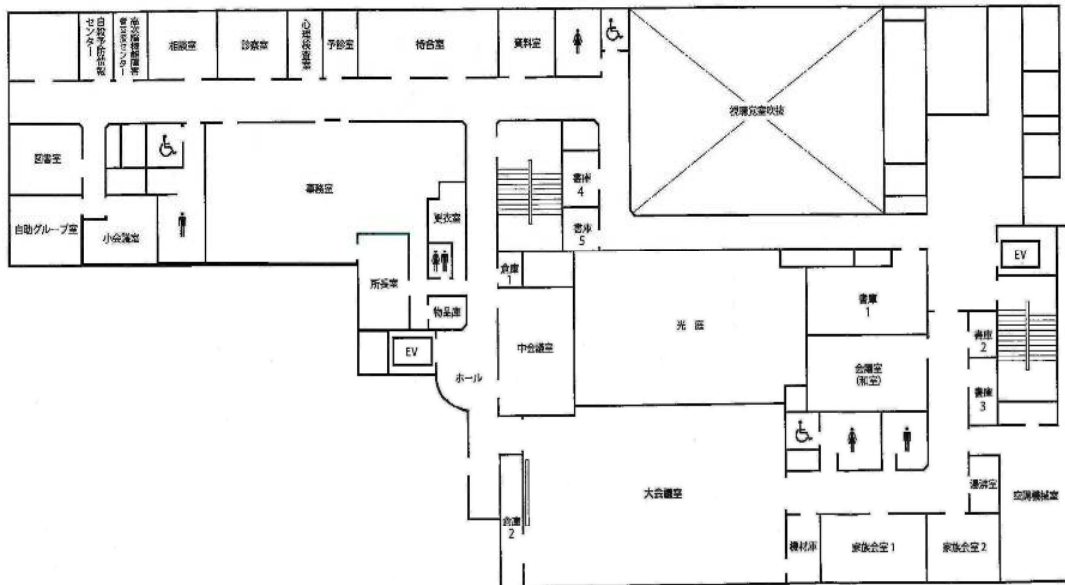
*非常勤職員：高次脳機能障害者支援員1人，自殺対策調整員1人

自立支援医療費（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳判定会委員4人

(3) 施設概要

①所在地 鹿児島市小野一丁目1番1号（ハートピアかごしま 2階）

②平面図



3 精神医療審査会

委員 28人 ， 合議体数 3

Ⅱ 事業実績

1 普及啓発

一般住民に対して精神保健福祉や精神障害に関する知識について普及啓発を行うとともに、保健所及び市町村が行う普及啓発活動に対して協力及び援助を行っている。

(平成30年度)

内容	実施回数	参加人数
セルフヘルプフォーラムかごしま (セルフヘルプネットかごしま主催)	1回	116
心の健康を考えるつどい (鹿児島県精神保健福祉協議会主催)	1回	192
自殺予防週間における街頭キャンペーン	1回	1,000
その他	13回	551
計		1,859

2 技術援助・教育研修

地域精神保健福祉活動を推進するため、保健所、市町村及び関係機関に対し、技術援助や研修を行っている。

(1) 技術援助 (平成30年度)

項目 対象機関・施設	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害	その他	計	電話
	実施件数		16	5	8	2	9	12		23	5	9		
保健所		1	1	1					11			9	23	31
市町村		2		1		1	3		14			5	26	35
医療施設		2	1		2				6		5	14	30	20
その他		14	4	8	2	9	9		5	5	4	34	94	64
合計		19	6	10	6	10	12		36	5	9	62	173	150

(注) 実施件数は、技術援助を行った会議や研修会等の回数であり、一回の会議や研修会等で複数の対象機関や施設に技術援助を行うことがあるため、対象機関や施設の合計と実施件数は必ずしも一致しない。

(2) 職員の派遣及び関連会議等への出席状況（平成30年度）

①保健所等

依 頼 機 関	内 容	従 事 者
県地域振興局・支庁保健福祉環境部（保健所）	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （南薩圏域：加世田・指宿保健所）	課長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （大隅圏域：鹿屋・志布志保健所）	課長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （徳之島保健所）	所長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （名瀬島保健所）	課長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （伊集院保健所）	課長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （北薩圏域：川薩・出水保健所）	課長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （始良保健所）	課長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会(Web) （屋久島保健所）	課長 保健師
	市町村自殺対策計画策定意見交換会 （伊集院保健所：三島村・十島村）	課長 保健師
	奄地区自立支援協議会精神部会 （名瀬保健所）	所長
	自殺未遂者支援連絡会（始良保健所）	所長
	自殺対策連絡会（加世田保健所）	課長
	始良・伊佐ブロック福祉事務所等生活保護 現業員研修会（始良・大口保健所）	所長
	市保健所	鹿児島市自殺予防対策委員会
市町村	鹿児島市健康づくり推進市民会議	副所長
	日置市民生委員・児童委員協議会研修会	所長
	県介護支援専門員日置支部研修会	所長
	鹿児島障害者就労支援ネットワーク会議	支援専門員
	南薩障害者就労支援ネットワーク会議	支援専門員
	かごしま障害者就業・生活支援センター連絡会	支援専門員
	おおすみ障害者就業・生活支援センター連絡会	支援専門員

②県部局等

依 頼 機 関	内 容	従 事 者
総務事務センター健康管理係	職員健康審査会	所長
	心の健康づくり専門部会	所長
	試し出勤産業医面接	所長
障害福祉課	精神保健福祉担当者会議	課長・保健師・事務
	県精神科救急医療システム連絡協議会	所長

	精神科救急医療相談窓口相談員研修	所長, 保健師
	精神科病院実地審査・実地指導	所長
	措置入院 3 か月診察	所長
	措置入院に係る検討会	所長
	精神保健福祉審議会	所長
	DPAT運営委員会・DPATワーキング会議・	所長
	DPAT研修会	所長・副所長・課長
	県アルコール健康被害対策推進計画庁内連絡会議	課長
	県アルコール健康被害対策推進計画委員会	課長
	県発達障害者支援地域協議会	所長
	県障害者自立支援協議会	課長
	県自殺対策庁内連絡会議	課長
	県自殺対策連絡協議会	課長
	高次脳機能障害者拠点病院検討会議	所長, 保健師, 支援員
	障害者自立厚生等知事表彰審査委員会	所長
薬務課	県薬物乱用対策推進地方本部会議	所長
	薬物乱用防止会議	所長, 課長, 心理士
社会福祉課	生活保護法に基づく指定医療機関個別指導	所長
	生活保護担当職員研修(講義)	所長
	県福祉サービス第三者評価推進委員会	所長
児童相談所	子ども虐待防止ネットワーク会議	課長
青少年育成県民会議	かごしま子ども若者地域支援協議会	心理士
	ひきこもり支援センター実務者連絡会議	心理士
介護福祉課	県認知症総合支援対策促進協議会	所長
	認知症疾患医療センター候補選定委員会	所長
	高齢者虐待防止推進会議	課長(代理)
男女共同参画室 くらし共生協働課	配偶者等からの暴力対策会議	課長
	犯罪被害者支援連絡協議会	所長, 心理士
	県再犯防止計画策定委員会	課長
保健医療福祉課	第1回統括DMAT連絡会議	所長
	災害拠点病院・DMAT指定病院関係者連絡会	所長
	准看護師試験委員会	所長
県立短期大学	衛生委員会	所長
県立始良病院	医療観察法病棟倫理会議	所長
鹿児島県警察本部	DV・ストーカー等相談業務関係機関連絡会議	課長
	犯罪被害者等支援連絡協議会総会	所長・課長

③教育委員会

依頼機関	内容	従事者
義務教育課	S S W活用事業連絡協議会	心理士
	いじめ問題対策連絡協議会	所長

	教育支援委員会	所長
教職員課	指導が不適切な教員に係る審査委員会	所長
総合教育センター	子どもに関する相談機関の合同連絡会	課長
	県子ども総合教育センター連絡協議会	所長
	子どもに関する相談機関の合同相談会	心理士

④その他の関係機関

依 頼 機 関	内 容	従 事 者
鹿児島大学大学院精神機能病学分野	精神科臨床実習	所長
	県PEEC打ち合わせ会議	所長
鹿児島大学医学部保健学科	講義	所長
公衆衛生学会	公衆衛生学会総会学術部会	所長・課長
県地域生活定着支援センター	県地域生活定着支援センター関係機関連絡会議	副所長
かごしま子ども・若者総合相談センター	かごしま子ども・若者地域連絡協議会	課長
鹿児島県社会福祉協議会	県障害者就業・生活支援センター連絡会	所長・保健師・支援員
鹿児島障害者職業センター	精神障害者雇用支援連絡協議会	所長
	発達障害者雇用支援連絡協議会	所長
県医師会	精神保健委員会	所長
保護観察所	医療観察制度運営連絡協議会	課長
	医療観察制度地域連絡協議会	課長・心理士
	生活環境のためのケア会議	課長・心理士
	地域支援のあり方検討ワーキンググループ	課長・心理士
	地域連絡協議会	課長・心理士
	薬物事犯者引受人会	課長・心理士
	薬物再乱用防止プログラム	課長・心理士
始良保護区保護司会	始良保護区薬物研修	心理士
鹿児島ウイル西支部	薬物乱用防止啓発研修会	所長, 保健師
県看護協会	精神科訪問看護研修会	所長
かごしま犯罪被害者支援センター	かごしま犯罪被害者支援センター理事会	所長
産業保健総合支援センター	産業保健総合支援センター運営協議会	所長・保健師
かごしまデイケア連絡協議会	かごしまデイケア連絡協議会	所長
精神科病院協会	県精神科病院協会定期総会	所長, 副所長, 課長 保健師
県精神保健福祉協議会	県精神保健福祉協議会理事会・総会	所長
いのちの電話協会	鹿児島いのちの電話公開講座	所長
鹿児島精神神経学会	鹿児島精神神経学会運営委員会	所長, 副所長, 課長 保健師, 心理士
県精神保健福祉連合会 鹿児島精神障害者家族会 (かせいれん)	かせいれん総会	課長
	かせいれん理事会	所長, 課長
	友愛フェスティバル	課長

	友愛フェスティバル運営実行委員会	所長・課長・保健師
高次脳機能障害者家族会 (ぷらむ)	ぷらむ鹿児島総会	所長・課長・心理士 ・保健師・支援員
アディクション問題研究会	アディクション問題研究会	所長・課長・心理師

(3) 教育研修 (平成30年度)

①思春期精神保健福祉に関する研修会

実施日 (会場)	内 容	参加機関 (人数)
平成30年 8月3日 (金) (ハートピア かごしま)	【思春期講座】 1 講演 「今どきの子ども・若者『こころ』事情」 ～子どもを分かるということ～ 講師：山喜 高秀 氏 (志学館大学教授, 志学館大学心理相談センター長) 2 困難事例への助言 講師：山喜 高秀 氏 (志学館大学教授, 志学館大学心理相談センター長)	保健所, 市町村 相談機関, 県警 児童福祉施設 教育機関 等 計 196名
平成31年 3月1日 (金) (県民交流 センター)	【思春期精神保健福祉研修会】 1 講演 ～思春期問題の理解と対応～ 「思春期のこどもたちを取り巻く実態」 講師：斎藤 環 氏 (筑波大学医学医療系社会福祉学 教授) 2 取組紹介 ～県内の相談機関による思春期の子どもたちへの支援～ 「SNSを利用した相談及びネット(ゲーム)依存症生活 指導支援」 講師：戸高 成人 氏	保健所, 市町村 相談機関 児童福祉施設 教育機関 医療機関 一般 住民 等 計 303名

②精神保健福祉業務従事者研修会

実施日 (会場)	内 容	参加機関 (人数)
-------------	-----	--------------

平成30年 5月18日 (金) (精神保健 福祉センター)	(午前) 保健所業務検討会 ・市町村自殺体制計画策定に係る支援について ・地区診断と事業計画について (午後) 1 講話 「精神障害の理解と措置業務の基礎知識」 講師：竹之内 薫 (鹿児島県精神保健福祉センター 所長) 2 講話 「鹿児島県の精神保健福祉の現状と主要な施策」 講師：松永 絹子 (県障害福祉課精神保健福祉対策監) 3 取り組み報告「精神障害者の地域移行推進事業を通して地域における精神障害者支援を考える」 報告者 片野坂 有香 (始良保健所 保健技師) 4 意見交換「地域における精神障害者支援について」	保健所 等 計 24名 保健所, 市町村 等 計 69名
---	---	--

③高次脳機能障害者支援に関する研修会

実施日 (会場)	内 容	参加機関 (人数)
平成30年 10月4～5日 (木～金) (鹿児島市勤 労者交流セ ンター)	【高次脳機能障害者支援普及事業九州ブロック会議】 (1日目) 1 報告 「鹿児島県高次脳機能障害者支援センターの取 り組み」 報告者：田中 貴子 氏 (鹿児島高次脳機能障害者支援センター) 2 活動紹介 「脳トレ教室の取り組みについて」 講師：植村 健一 氏 (鹿児島医療技術専門学校 作業療法学科 副学科長) 3 講演 「精神科医療における高次脳機能障害」 講師：中村 雅之 氏 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 健康科学専攻 社会・行動医学講座 精神機能病学分野 准教授) (2日目) 始良病院見学	医療機関，九州 各県，医療機関 ，障害者施設等 計 27名 計 22名
平成30年 11月3日 (土) (ハートピア かごしま)	【高次脳機能障害者理解のための講演会 (一般研修)】 1 講演 「高次脳機能障害者とは」 講師：竹之内 薫 氏 (鹿児島県精神保健福祉センター所長) 2 講演 「高次脳機能障害の夫とともに～本人に居場所， 介護者に支え～」 講師：イラストレーター 柴本 礼 氏	一般県民 (当事 者，家族会を含 む) 医療機関， 障害者就業・生 活支援センター 保健所，市町村 相談支援事業所 等 計 166名

平成31年 1月12日 (土) (ハートピア かごしま)	【高次脳機能障害者支援のための専門家研修】 1 活動報告「鹿児島県高次脳機能障害者支援センター 活動状況について」 報告者：田中 貴子支援員 2 講演「高次脳機能障害の理解と支援」 講師：白山 靖彦 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域医療福祉学分野教授)	医療機関, 保健所, 市町村 就労支援機関 相談支援事業所 介護保険事業所 計 1 1 4 名
	【高次脳機能障害者支援ネットワーク連絡会】 1 講話「活用できる社会資源について」 講師：上村 良平 氏 (ほくさつ障害者就業・生活支援センター 支援員) 2 事例検討 (グループワーク)	同上 計 7 2 名

④自殺対策に関する研修会 (自殺予防情報センター事業含む)

実施日 (会場)	内 容	参加者数
平成30年 8月17日 (金) (精神保健福祉 センター)	【自殺対策関係者研修会 (若年層支援)】 1 講演「子どもの自己肯定感を高める働きかけ」 講師：高橋 聡美 氏 (防衛医科大学校看護学科精神看護学 教授)	保健所, 市町村 教育機関, 医療 機関, 児童福祉 施設 等 計 1 7 9 名 うちWeb参加40名
平成30年 12月27日 (木) (県民交流セン ター)	【自殺対策関係者研修会 (若年層支援)】 1 報告「鹿児島県の自殺の現状」 報告者：自殺予防情報センター 2 取組紹介「鹿児島県教育委員会の取組～生徒指導の立 場から～」 報告者：林 耕二 氏 (県義務教育課企画生徒指導係 主任指導主事兼係長) 3 講話「子どものSOSの出し方に関する教育の進め方」 講師：金子 善博 氏 (自殺総合対策推進センター 自殺実態・統計分析室長)	保健所, 市町村 教育機関, 医療 機関, 児童福祉 施設 等 計 1 8 9 名

平成31年 3月6日 (水) (精神保健福祉 センター)	【自殺未遂者支援のための研修会】 1 報告「自殺未遂者支援連携体制事業の実施状況」 県自殺予防情報センター 2 講話「医療機関と地域の連携による自殺未遂者への支 ～地域の立場から・荒川区における取り組み～」 講師：与儀 恵子 (東京都荒川区福祉部障害者福祉課こころの健康推進係) 3 事例検討(グループワーク) 助言者：与儀 恵子(同上)	保健所，救急告 示医療機関，精 神科医療機関 等 計60名 うちWeb参加21名
--	--	---

⑤学生等に対する教育・実習(平成30年度)

対 象	内 容	回数	対象者 数
鹿児島大学 医学部	学外臨床実習(医学科)等	22	136
鹿児島国際大学	精神保健福祉援助実習	1	7
吹上・日置地区養護教諭会	自主研修視察	1	6
計		24	149

3 精神保健福祉相談

心の健康相談や精神医療に係る相談，アルコール，薬物，思春期，認知症に関する相談など精神保健福祉全般の相談を実施している。

(1) 来所相談

①来所相談件数推移

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
医 師	新規	135	139	161
	再来	27	32	28
	再相談	129	110	130
	小計	291	281	319
相談員	小計	42	41	45
合計		333	322	364

(注) 新規：初めての医師による相談
再来：今年度初めての医師による相談

②新規相談者の内訳(平成30年度)

ア 年齢別相談者人数(医師相談 新規)

年齢	～9	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	不明	計
男		21	17	25	19	7	11	5		105
女		14	8	7	11	4	5	7		56
不明										

イ 相談理由別人数（医師相談 新規）

相談理由	人数	相談理由	人数
気分が不安定	23	おかしな言動	7
眠れない	6	飲酒に伴う問題	9
食事がとれない		薬物依存の問題	4
不安・恐怖・こだわりが強い	10	ギャンブルに伴う問題	9
学校に行けない, 学校に適応できない	17	家族・近隣との問題	11
職場に行けない, 職場に適応できない	10	その他行動上の問題	23
家から外に出ることができない	6	性格・対人関係の問題	5
もの忘れ	1	その他	20
計			161

ウ 相談の処置別人数（医師相談 新規）

処置	人数
継続	21
他機関紹介	43
終結	97
計	161

(2) 電話相談

①電話相談延べ件数推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延べ件数	1,750	1,896	2,169

②相談内容（平成30年度）

相談内容		人数
精神科疾患に関すること	病気・治療・薬のこと	214
	うつ・うつ状態	45
	社会復帰・福祉制度等	59
	人間関係・日常生活	546
	家族等の対応	46
	その他	98
認知症・介護に関すること		25
アディクション関連問題	アルコール	70
	シンナー・薬物	24
	ギャンブル	49
	過食・拒食等	7
	その他	44
思春期問題に関すること	不登校・ひきこもり	48
	学校生活（いじめ・友人関係等）に関すること	23

	情緒不安定	2 2
	身体的不調（頭痛・腹痛・倦怠感等）	6
	性格・行動	7 8
	発育・発達に関すること	5
	非行・反社会的行動	1
	その他	4 5
心の健康に関すること	言動が奇異	4 8
	気分の落ち込み・うつ状態	8 9
	希死念慮	5
	不安・恐怖・こだわり	2 4
	家族関係の悩み・ストレス	1 6 2
	職場関係の悩み・ストレス	5 3
	その他人間関係の悩み・ストレス	5 6
	ひきこもり	3 4
	DVに関すること	3
	病院・相談機関等の情報	5 5
	その他	1 3 4
その他		5 1
	計	2, 1 6 9

(3) 依存症家族教室（平成30年度から開催）

アルコール依存症，薬物依存症，ギャンブル依存症の家族が，本人や家族の回復に必要な知識や関わり方を学び，家族同士の交流を通じて支え合うことを目的に開催している。月1回×6回を1クールとし，前期・後期の2回開催している。

（平成30年度内容および参加人数）

テーマ	前期		後期	
	開催月	参加人数	開催月	参加人数
オリエンテーション（依存症とは）	4月	9	10月	5
上手なコミュニケーションで本人を治療につなげる	5月	6	11月	10
長期的な回復を支え，再発・再使用に備える	6月	7	12月	7
家族のセルフケア	7月	8	1月	6
コミュニケーションスキルの練習	8月	7	2月	4
振り返りと今後の目標	9月	8	3月	5
合計（実人数）	前期計	10	後期計	10
合計（延べ人数）		45		37

4 調査研究

依存症家族教室で使用している国立精神神経医療研究センター作成の「薬物依存症をもつ家族を対象とした心理教育プログラム」の効果について、アンケート調査に協力した。

5 関係団体の育成

地域精神保健福祉の向上を図るため、家族会、患者会等の支援を行っている。

(平成30年度)

対象	内容	回数
鹿児島県精神障害者家族会連合会	理事会, 総会, 実行委員会等	5
かごしまデイケア連絡協議会	総会, 研修会	2
鹿児島県断酒友の会	ミーティング	12
アルコール依存症家族の会	ミーティング	11
ひきこもり家族の会	ミーティング	12
セルフヘルプネットかごしま	例会, フォーラム (実行委員会)	13
こころ・つむぎの会	例会	6
その他	ぷらむ等	1
計		62

6 精神医療審査会の審査に関する事務

精神科病院に入院中の者や家族等からの退院や処遇改善の請求について、その請求が適正であるか、また、医療保護入院の届出、措置入院者及び医療保護入院者に係る定期病状報告書について、その入院の必要性を審査している。

(1) 審査会開催状況

合議体審査会・・・27回 (9回×3合議体)
 全体会・・・・・・・・ 1回

(2) 退院等請求の審査状況推移

年度	措置入院者 定期病状報告書	医療保護入院者 入院届	医療保護入院者 定期病状報告書	計	退院・処遇 改善請求件数	退院・処遇 改善請求 審査件数
H26	25	2,298	2,001	4,324	101	71
H27	20	2,296	1,885	4,201	114	64
H28	21	2,443	1,687	4,151	144	82
H29	20	2,524	1,679	4,223	152	101
H30	14	2,447	1,608	4,069	131	90

7 自立支援医療費（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳の判定交付事務

自立支援医療費（精神通院）の支給認定及び精神障害者保健福祉手帳の申請に対する審査を行い、受給者証及び手帳の交付を行っている。

(1) 自立支援医療費（精神通院）

①自立支援医療費（精神通院）申請承認件数推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
申請件数	23,116	24,240	25,382
承認件数	23,116	24,237	25,379

②疾患名・年齢別自立支援受給者証交付者数（平成30年度）

（単位：人）

疾患名	総数	自立支援受給者証交付者数					
		20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上	
F0 症状性を含む器質性精神障害	1,041	2	71	338	255	375	
F1	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	619	0	42	329	194	54
	覚せい剤及び覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	68	0	10	48	10	0
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,754	41	1,846	5,796	1,758	313	
F3 気分(感情)障害	8,683	37	1,930	4,996	1,441	279	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	1,391	62	494	678	128	29	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	37	0	19	14	1	3	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	123	1	57	57	7	1	
F7 精神遅滞〔知的障害〕	275	11	95	142	22	5	
F8 心理的発達の障害	465	97	275	89	4	0	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	422	155	202	62	3	0	
F99 特定不能の精神障害	3	0	2	1	0	0	
G40 てんかん	2,498	390	872	946	253	37	
計	25,379	796	5,915	13,496	4,076	1,096	

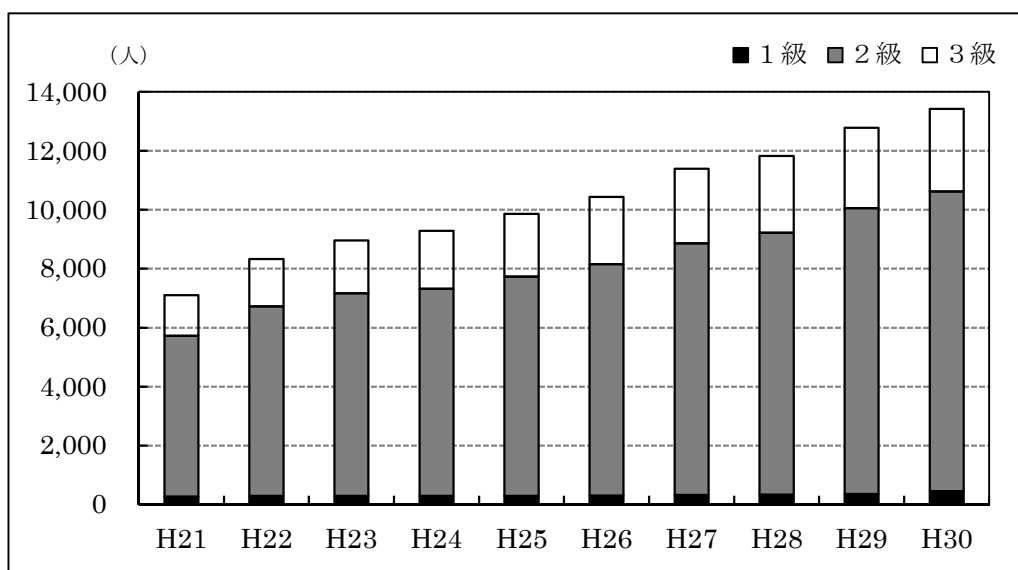
(2) 精神障害者保健福祉手帳所持者数推移

(単位：人，%)

年度	1級	2級	3級	計
H21	268	5,459	1,373	7,100
	3.8	76.9	19.3	
H22	299	6,424	1,610	8,333
	3.6	77.1	19.3	
H23	292	6,877	1,788	8,957
	3.3	76.8	20.0	
H24	292	7,029	1,968	9,289
	3.1	75.7	21.2	
H25	293	7,445	2,126	9,864
	3.0	75.5	21.6	
H26	304	7,848	2,280	10,432
	2.9	75.2	21.9	
H27	323	8,538	2,529	11,390
	2.8	75.0	22.2	
H28	343	8,880	2,607	11,830
	2.9	75.1	22.0	
H29	364	9,697	2,726	12,787
	2.9	75.8	21.3	
H30	458	10,163	2,804	13,425
	3.4	75.7	20.9	

※手帳の有効期限切れを除く，各年度末の所持者数を記載

※上段は所持者数，下段は構成比



精神障害者保健福祉手帳所持者数

8 高次脳機能障害者支援センター

高次脳機能障害者への支援拠点機関として、精神保健福祉センター内に高次脳機能障害者支援員が置かれており、高次脳機能障害者に対する専門的な相談支援、関係機関との地域支援ネットワークの充実、関係者への研修等を行っている。

(1) 来所相談

- ・来所相談延べ件数推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延べ件数	77	78	99

(2) 電話相談

- ・電話相談延べ件数推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延べ件数	350	442	418

9 自殺予防情報センター

自殺対策を推進するため、精神保健福祉センター内に自殺対策調整員が置かれており、自殺に関する情報収集・分析、情報提供や自殺対策に関わる団体・人材の育成、自死遺族等の支援を行っている。

(1) 来所相談

- ・来所相談延べ件数推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延べ件数	6	9	8

(2) 電話相談

- ・電話相談延べ件数推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延べ件数	730	571	452